

PRESS RELEASE

2020年1月23日  
株式会社AOKIホールディングス

## 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 テクニカルオフィシャルユニフォームをAOKIホールディングスが作製

第32回オリンピック競技大会(2020/東京)・東京2020パラリンピック競技大会で、審判・技術役員が着用するテクニカルオフィシャルユニフォームのテクニカルフォーマルウェア(シューズ除く)を、株式会社AOKIホールディングス(代表取締役社長:青木彰宏)にて作製いたします。



### ■暑さ対策・多様性・持続可能性をテーマに開発

今回提供するテクニカルフォーマルウェアは、優れた伸縮性による動きやすさはもちろん、高い通気性・吸汗速乾性など「暑さ対策」にも注力した1着です。洗濯機や洗面台で水洗いできるため、汚れや汗を気にせず、快適にお召いただけます。また、東京2020大会ならではの試みとして、ユニセックスデザインのジャケット、パンツの配布(スカート配布廃止)、ネクタイ・スカーフの自由選択制など、ジェンダーニュートラルな考えに加え、さまざまな国籍・年齢・体型や着用シーンに対応できるデザイン・仕様を取り入れるなど、「多様性」も重視しながら作製しました。合わせて、トウモロコシ由来のポリエステル繊維や再生繊維のキュプラを多く取り入れ、製品の包装材には焼却時にCO2を吸収する素材を使用するなど、「持続可能性」に配慮しながら開発しました。

### ■日本らしさと品格を表現したスタイル・デザイン

大会になくてはならない審判・技術役員の品格と気品を、ジャケット&パンツスタイルで表現。シャツの着丈は、タックインでもタックアウトでも着られる長さで、TPOSや競技特性に合わせた着こなしが可能です。また、東京2020大会のコアグラフィックスの1色である「紅色」をジャケットの裏地や小物に使用。東京2020エンブレムのエレメントを随所に散りばめ、大会ブランドとの親和性を高めたデザインです。

株式会社AOKIホールディングスは、テクニカルフォーマルウェアの提供を通じて、東京2020大会のオフィシャルサポーター(ビジネス&フォーマルウェア)として、大会の成功に向けて貢献してまいります。

# 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 テクニカルフォーマルウェア 詳細

アイテム	項目	詳細
	暑さ対策	優れた伸縮性、高い通気性、快適な着用感を備えたニット素材。洗濯機や洗面台で水洗いできるため、汚れや汗を心配することなくいつでも快適に過ごせる。
	多様性	ユニセックスデザインでジェンダーレスへの配慮。
	持続可能性	石油使用量の削減に向け、素材の一部にウモロコシ由来のポリエステル繊維を使用。
	暑さ対策	麻のような滑らかでドライな肌触りで汗をかき夏でも快適。縦横に伸びる2方向ストレッチで曲げ伸ばしが楽。
	多様性	表からは全く見えない構造の、ゴムのウエスト調整機能を搭載で、食後やしゃがんだりした時の窮屈感が軽減。ジェンダーレスデザインのパンツのみ配布。
	持続可能性	生地生産工程にクリーン燃料を使用したボイラーの活用により、CO2排出を削減。
	暑さ対策	通気性と伸縮性に加えて、接触冷感と吸水速乾の機能を備えており、汗をかいても涼しくて快適。
	多様性	シャツの着丈は、タックインでもタックアウトでも着用できる長さに対応。TPOSiに合わせて様々な着こなしが可能。
	持続可能性	素材の一部に再生繊維のキュプラを使用。焼却時の有害物質発生を抑制。包装材は、焼却時にCO2を吸収する素材を使用。
	暑さ対策	洗濯機や洗面台で洗えるため、いつでも清潔。
	多様性	性別に関係なくネクタイかスカーフを選択できる。
	持続可能性	インクジェットプリントを使用し、染色時に発生する汚染水を約40%削減。
	多様性	ストレッチ性に優れているため、体の動きに追随し、快適かつきれいに着用できる。ユニセックスサイズでの展開。
		暑さ対策
	多様性	ユニセックスサイズでの展開。
	持続可能性	グリーンナノポリエステルを配合したエコ素材を使用。廃棄時のCO2排出を削減。

## ■報道関係からのお問い合わせ

株式会社AOKIホールディングス  
 AOKI広報担当：飽田翔太・比本佳奈  
 〒224-8688 神奈川県横浜市都筑区葛が谷6-56  
 TEL:045-941-3588 Mail:aokipr@aoki-style.com

## ■お客様(読者・視聴者)からのお問い合わせ

AOKIホームページアドレス：<https://www.aoki-style.com/>